

道徳科学習指導案

令和元年 9月10日(火)
6年生

- 1 主題名 「広い心」「B 相互理解、寛容」
 2 資料名 「ブランコ乗りとピエロ」
 3 本時のねらい 謙虚な心を持ち、自分と異なる意見や立場を広い心で受け止め、互いを理解しようとする。
 4 本時の展開

	学習活動	○主な発問 ◎中心発問 ・予想される児童の反応	・指導上の留意点 ☆評価
導入 (5分)	1、「広い心」について話し合う。	○広い心を持っている人とはどのような人ですか。 ・許す人→優しい人・怒らない人 ・器が大きい・○○さん・アニメのキャラクター	・教材を読む前に、「広い心」について考えさせる。
展開 (35分)	2、資料を読み、人物関係を確認する。 3、教材を読み、「広い心」について考える。 4、「広い心」について理解を深める。	○約束の1時間が過ぎようとしていたとき、ピエロはどんな気持ちだったのかな。(10分) ・約束を守らないサムに怒っている。 ◎サムを憎む気持ちが消えたのは、どうしてだろう。(10分) 【寛容】：相手(サム) ・頑張っている姿をみたから→感心 ・サムを受け入れたから ・広い心を持てるようになったから 【謙虚】：自分(ピエロ) ・サムの努力に気づけなかった、自分に気づいた。 ・自分の努力の足りなさに気づいた。 ○心を広げるには？(10分) ・謙虚で寛容な心を持つ。 ・立場や意見の違う相手を理解して、受け入れたり、許したりする。自分を完璧だと思わない。 ・自分が悪いことを認め、相手を受け入れる。 ・自分のことを振り返り、相手を考えてあげる。 ○広い心や謙虚さは何がよいか、必要か。(5分) ・人と一緒に過ごしていくために必要。	・文章を区切って読む。 P 68～69 L 13 ・ピエロの怒りに共感させたい。 ・文章を最後まで読む。 P 69 L 14～ ・グループで考えさせる。 ☆謙虚な心で、相手から学ぶ姿勢を常にもつ大切さがわかったか。 ☆自分と異なる意見を受け止めることによさに感動できたか。
終末 (5分)	5、振り返りを書く。	振り返りの視点 ①今までの自分を振り返って ②これからの自分について ③「広い心」についてどう思いましたか。	・間に合わなかったら宿題として、時間を確保する。 ☆相手の意見や立場を受け止め、互いを理解しようとしているか。

5 本時の評価

- ①サムとピエロの関係から、謙虚な心で、相手から学ぶ姿勢を常にもつ大切さがわかったか。【理解、判断力】
 ②サムとピエロのように自分と異なる意見や立場を広い心で受け止め、互いを理解しようとすることの良さに感動できたか。【心情】
 ③相手の意見や立場を広い心で受け止め、お互いを理解しようとしているか。【実践意欲と態度】